

磐 越 自 動 車 道

上 川 地 区 土 質 調 査

特 記 仕 様 書

令和 6 年 7 月

東日本高速道路株式会社
新潟支社 新潟工事事務所

第1章 総則

1-1 履行内容

1-1-1 調査等名 磐越自動車道 上川地区土質調査

1-1-2 路線名 東北横断自動車道 いわき新潟線

1-1-3 施行箇所
自) 福島県耶麻郡西会津町野沢 (STA 723+38)
至) 新潟県東蒲原郡阿賀町津川 (STA 943+24)
自) 新潟県東蒲原郡阿賀町津川 (STA 519+19)
至) 新潟県東蒲原郡阿賀町津川 (STA 523+35)

1-1-4 主な履行内容

内訳書の項目	数量	備考
調査ボーリング	375m	φ66(鉛直下方・水平)
標準貫入試験	50回	
孔内水平載荷試験(中圧)	3回	
室内試験	1式	土質試験、岩石試験、土壌試験
実施調査計画(A)	0.51km	
調査総合解析(A)	0.51km	
地形地質踏査	0.51km	1/1000
地層地質横断図	3断面	
地層地質縦断図作成	1.21km	
調査ボーリング解析	375m	

1-1-5 履行期間

本業務は、共通仕様書1-13-1「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内(業務完了期限までの間)で、受注者が業務の始期(業務着手日)及び終期(業務完了日)を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から10日以内に、履行期間通知書(様式1)により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間(業務完了期限): 契約保証取得日の翌日から480日間まで

余裕期間(業務着手期限): 契約保証取得日の翌日から60日間まで

1-1-6 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへの登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

(1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という）は、令和6年7月版とする。

1-3 作業日に関する事項

共通仕様書1-13の規程による他、受注者は下表に示す期間は作業を行ってはならない。

やむを得ず作業を行う必要がある場合は、受注者は、事前にその理由を監督員等に連絡するものとする。

期間	対象作業	備考
令和6年12月6日～令和7年4月7日	外業を伴う作業	冬季休止期間
令和7年12月6日～令和8年4月7日		

1-4 資料の貸与

共通仕様書1-15-1に示す貸与資料は、下表のとおりとする。

ただし、履行期間中の調査等業務について、その成果品等の貸与予定日は契約締結日の翌日から7日以内とする。貸与予定日は土曜、日曜、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで、夏季休暇（3日）を除くものとする。

なお、貸与予定日までに成果品を貸与できない場合の取扱いは監督員と受注者で協議の上、決定するものとする。また、設計を行うため資料の復元等を要する場合は、監督員と協議し定めるものとする。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
磐越自動車道 管理用図面	—	契約締結日の翌日より 7日以内	電子データ
土質地質調査報告書	西会津～津川間土質調査 東山西地区 第一次土質及び構造物 基礎地盤調査 小出東地区 第一次土質及び構造物 基礎地盤調査 茗荷トンネル 第一次地質調査 茗荷トンネル 第二次地質調査 茗荷トンネル工事 起点側地質調査 ボーリング工 茗荷トンネル工事 第三次地質調査	契約締結日の翌日より 7日以内	電子データ
	令和元年度 新潟支社管内 地質リスク検討業務	契約締結日の翌日より 7日以内	電子成果品

1-5 受注者相互の協力

共通仕様書1-20の「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表は現時点のものであり、変更が生じた場合は監督員より通知するものとする。

調査等業務名	履行期間	受注者	発注機関	備考
磐越自動車道 上川地区測量業務	未定	未定	東日本高速道路 株式会社	

1-6 発注者または監督員が行う協議

発注者または監督員が行う協議で本調査等業務に関連する主な施設及び管理者、必要な協議の有無並びに協議の完了予定時期は、下表のとおりとする。

なお、本項目に記載する協議は、受注者が共通仕様書1-16に従って行う協議以外である。また、本業務の検討内容に応じて必要な協議の有無並びに完了予定時期を変更する場合がある。

(1) 道路関係

位置（S T A）	施設名	管理者名	必要な協議	協議完了 予定時期
8 5 9 + 2 0 付近	側道	阿賀町	道路使用	令和6年10月末

1-7 計画工程表

1-7-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書1-14-1（2）に示す作業計画書中の計画工程表の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書1-4に示す資料の貸与時期、本特記仕様書1-6に示す協議完了予定時期、共通仕様書1-9-3に基づく照査の実施時期及び共通仕様書1-22に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	項目	備考
土質地質調査	調査ボーリング	
	標準貫入試験	
	室内試験	
技術業務	実施調査計画（A）	
	調査総合解析（A）	
	地形地質踏査	
	調査ボーリング解析	
	設計打合せ	
成果品	調査報告書の作成	

1-7-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書1-22に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、調査等打合簿に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-14-3 に基づき変更作業計画書を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上定めるものとする。

1-8 打合せ簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-22 に規定する調査等打合せ簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合せ簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

第 2 章 業務細部に関する事項

2-1 調査ボーリング

2-1-1 ボーリング箇所

調査ボーリングは調査位置図（参考図）に示す箇所で行うものとするが、地形地質踏査結果により調査実施位置を精査しボーリング箇所の見直しが必要であると判断した場合は監督員にこれを報告するものとし、その後の取扱いについては監督員と受注者との協議の上定めるものとする。

2-1-2 調査孔閉塞

調査ボーリング終了後、次に示す箇所においてはボーリング孔を閉塞するものとする。

ボーリング番号
B①-1、B①-2、B①-3、B①-5、B①-7

2-1-3 河川等での油対策

河川周辺等で調査ボーリングを行う際にはボーリング機械の油が拡散しないよう十分な養生を行うものとする。これに要する費用は諸経費に含むものとし、別途支払は行わないものとする。

2-1-4 調査ボーリングの打ち止め位置

調査ボーリングの打ち止め位置は監督員と受注者との協議の上定めるものとする。

2-2 技術業務

2-2-1 調査範囲

本業務で実施する実施調査計画（A）、調査総合解析（A）は下表のとおりとする。

番号	調査範囲（STA）	延長（km）	区分
1	846+70～ 848+60	0.190	補足調査
2	855+60～ 858+80	0.320	補足調査
計		0.51	

本業務で実施する地形地質踏査の調査範囲は下表のとおりとする。

番号	調査範囲 (S T A)	延長 (k m)	道路中心線 からの幅	地形条件	区分
1	8 4 6 + 7 0 ~ 8 4 8 + 6 0	0 . 1 9 0	2 0 0 m	普通山地	地形地質踏査 1 千
2	8 5 5 + 6 0 ~ 8 5 8 + 8 0	0 . 3 2 0	2 0 0 m	普通山地	地形地質踏査 1 千
計		0 . 5 1			

2-3 室内試験等

2-3-1 土壌試験

土壌試験とは、自然由来の重金属等が土砂等に含まれているか確認する試験で、対象となる試験及び重金属の内容は下表のとおりとする。

試験内容		数量 (各種類)	備考
項目	種類		
含有量試験	ヒ素 鉛 フッ素 ホウ素	3 0 検体	(平成 1 5 年 3 月 6 日 環境省告示 1 9 号に準ずる試験)
短期溶出試験	総水銀 カドミウム セレン 六価クロム		
酸性化可能性試験	p H	3 0 検体	過酸化水素水を用いる p H 試験方法 (地盤工学会)

2-4 搬入路伐採等

調査箇所においては次のとおり立木伐採や下草刈等が必要となる。また、立木や下草の処分にかかる費用については監督員と受注者との協議の上定めるものとする。

箇所名	換算距離	対象箇所
搬入路伐採等 A	8 8 0 m	クローラ運搬 A、モノレール運搬 A
搬入路伐採等 B	5 6 0 m	モノレール運搬 B

現地条件により大幅な距離の増減があった場合は監督員と受注者との協議の上定めるものとする。

2-5 足場仮設

本業務で必要となる足場仮設の種別は、次のとおりとする。

	種別	対象箇所
傾斜地足場 A	地形傾斜 3 0 ° ~ 4 5 ° ボーリング深度 5 0 m 以下	B ① - 1、B ① - 2、B ① - 3、 B ① - 5、B ① - 7
傾斜地足場 B	地形傾斜 3 0 ° ~ 4 5 °	B ① - 4

	ボーリング深度 80 m 超 120 m 以下	
傾斜地足場 C	地形傾斜 30° ～ 45° ボーリング深度 120 m 超	B①－6

2－6 現場内運搬

共通仕様書 3－17（1）に示す現場内小運搬の内訳は、下表のとおりとする。

内訳	総運搬距離	運搬質量	備考
クローラ運搬 A	100 m 超 300 m 以下	2.8 t	

内訳	総設置距離	総運搬距離	運搬質量	備考
モノレール運搬 A	300 m 超 500 m 以下	500 m 超 1000 m 以下	2.8 t	
モノレール運搬 B	300 m 超 500 m 以下	500 m 超 1000 m 以下	2.8 t	

現地条件により大幅な距離の増減があった場合は監督員と受注者で協議の上定めるものとする。

2－7 地層地質縦断図作成

地層地質縦断図作成とは、本特記仕様書 1－4 示す資料や本業務から得られたデータ等から共通仕様書 5－8－4（5）に基づき縦断図を作成することをいう。

また、本業務で実施する地層地質縦断図作成の調査範囲は下表のとおりとする。

番号	作成範囲（STA）	延長（km）	区分
1	848＋70～ 858＋80	1.210	詳細設計 （Ⅱ期線）
計		1.21	

2－8 補償費等

共通仕様書 1－18－1 及び 1－18－2 により、補償費等を地元関係者へ支払う場合は、別途監督員と受注者とで協議の上定めるものとする。

2－9 打合せ

本業務における打合せの回数は業務内容確認検査を含め 7 回とする。打合せの検測数量は 1 式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても打合せ費用の変更は行わないものとする。
ただし、監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要が生じる場合の取扱いには監督員と受注者とで協議の上定めるものとする。

2－10 国土地盤情報データベース検定

共通仕様書 3－19 に示す国土地盤情報データベース検定は、調査ボーリング 1 本当たりの検定費用を 2,000 円（ボーリング責任者が地質調査技士の資格を有する場合に限る。）とする。
なお、調査ボーリングの数量は 7 本とし、公開区分については全て非公開とする。

また、ボーリング本数の増減及び資格区分の相違に伴う請負代金額の変更は、監督員と受注者との協議の上定めるものとする。

2-1-1 成果品

報告書の表紙は、薄青色（色番号SP-278）、黒文字製本とする。

第3章 補足事項

3-1 調査内容の変更及び追加について

下記に示す事項については、本業務の内容を変更・追加する場合があるので、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとする。

なお、これらに要する費用及び履行期間は監督員と受注者との協議の上定めるものとする。

- (1) 調査ボーリング及び室内試験の変更
- (2) 後続調査計画の追加

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 支社（事務所）
支社長（所長） 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

（調査等名）

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2-1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 （ 日間）

（1. 契約保証取得の日の翌日）

2-2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 （ 日間）

（1. 契約保証取得の日の翌日）

3-1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3-2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3-3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 （ 日間）

（1. 契約保証取得の日の翌日）

（3-2. 受注者が設定した業務の終期）

以 上